# 取扱説明書

R70998①/⑨

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

| インナーフォーク KIT（40mmショート） | 適応車種 | 商品NO. |
|---|---|---|
| | シャリー 初期型 K シリーズ | 70998 |

## ■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※　取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※　商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

**本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。**

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。 |
| ⚠注意 | 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 実施 | 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 | 禁止 | 禁止の行為であることを告げるものです。 |
| その他 | その他の警告及び注意を告げるものです。 | | |

### ⚠警告

禁止

・この商品の装着後は、慣らし運転を必ず行ってください。この慣らし運転は、ライダー自身に純正フロントフォークとの操安性の違い等を理解して頂くためのものです。操安性の違いを理解して頂かないと、転倒の原因にもなりかねないため必ず行ってください。

### ⚠注意

・作業を行うにあたっては安全を十分に確保した上で行ってください。チェーンブロックまたはジャッキ等を使用し、作業中に車体が倒れないよう、十分ご注意ください。

・取り付け作業は設備の整ったオートバイ店、認証整備工場等の熟練した整備士に依頼してください。

・取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。ネジの緩みや破損については保証できかねます。

実施

・取り付け後約１００ｋｍ走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約５００ｋｍ毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。

・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。

・この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。

・この商品はオンロード専用設計の為、オフロード走行やジャンプ等は絶対に行わないでください。ヘタリや折損の原因となります。

・サスペンションスプリングを切断等の加工は絶対にしないでください。ヘタリや折損の原因となります。また、ストローク不足によって操安性が著しく低下します。

- この商品は構造上左右の長さに若干（±3mm程度）のばらつきがある場合があります。あらかじめ、御了承ください。
- ローダウン用のRショック、ショートサイドスタンド等は当社では販売しておりません。あらかじめ御了承ください。
- フロントフォークステム・ステム周辺部品の個体差によっては取付ができない、または十分な性能が得られない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- この商品を装着すると著しくフロント周りの剛性が向上します。そのため、ノーマルのステムへの負担が大きくなりますが、ノーマル部品の破損については保証しかねますのであらかじめ御了承ください。
- この商品は、構造上スプリングにイニシャル（セット荷重）を掛けることができません。そのため、ストロークの初期でフロントフォークの戻りが悪くなります。あらかじめ御了承ください。

その他

- この商品はオイルダンパー式ですが、一般的なテレスコピック機構のフロントフォークと異なり、圧側/伸側の減衰力発生機構は独立しておりません。そのため、圧側と伸側の減衰力が同じ効き方をします。一般的なテレスコピック機構のフロントフォークの作動とは異なるフィーリングとなりますので、あらかじめご了承ください。
- この商品はノーマル同様に内部にグリスを封入する構造のため、ピストンロッドパッキンのシール部分が強くできております。そのため、ピストンロッドパッキンが若干フリクションとなりますがあらかじめご了承ください。
- ゴム部品へグリスを塗る際は、必ずゴムを侵さないシリコン系のグリスを使用してください。
- 取り外したフロントクッション（フロントフォーク）は箱に入れ、大切に保管してください。
- **この商品をオーバーホール（メンテナンス等）するにあたっては、設備の整ったサスペンションプロショップで作業を行って頂く必要があります。**専門外の方が作業を行うと、けがの恐れがあり大変危険です。また、当社ではオーバーホール作業は承っておりません。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

## 本商品の特徴

- インナーチューブ径φ22.2⇒φ25.4 になることで高剛性化。
- 内部はダンパー構造でダンピングの効いたユニットを収め、しっとりした乗り心地となります。
- ダンパーシャフトはイソナイト LS 処理が施され、耐摩耗性、耐食性、耐焼付性、疲労強度に優れています。
- インナーチューブ長で 40mmショートとなります。

## 商品内容

| NO | パーツ名 | サイズ(mm) | 数量 |
|---|---|---|---|
| ① | L インナーフォーク ASSY | 40mmショート | 1 |
| ② | R インナーフォーク ASSY | ↑ | 1 |

## 適合車両

シャリー（CF50K1/K2、CF70K1/K2）

＊ カブトフェンダー専用です。

＊ プラカブトフェンダー、プラフェンダー車は取り付けできません。

＊ 3 本スポークの車両はフロントフォークが異なる為、取付けできません。

## 取付方法

### 【ノーマルフロントフォークの取外し】

**※純正部品の取外しは必ずメーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業を行ってください。**

1. エンジン下部をジャッキアップし、フロントホイール廻りを浮かせます。（ジャッキがない場合は、丈夫な木箱等をエンジンの下側に置いてフロントホイールを浮かせます。）

⚠注意

車体が倒れて怪我をしたり、車体を損傷させないよう十分に注意して今後の作業を行ってください。

2. ドラムブレーキのブレーキケーブルを止めているブレーキアジャストナットを緩め、ブレーキアームジョイント、ブレーキスプリングを取り外します。
3. フロントホイールを固定しているアクスルナットを緩めフロントホイール、スピードメーターギアを取り外します。
4. フォークガイドキャップを取り外します。
5. トップブリッジのフロントフォークトップボルトを緩め取り外します。
6. フロントクッション（フロントフォーク）を車体から取り外します。

### 【インナーフォーク組付け】

7. ①／②インナーフォークＡＳＳＹにノーマル同様にグリスを塗ります。

⚠注意

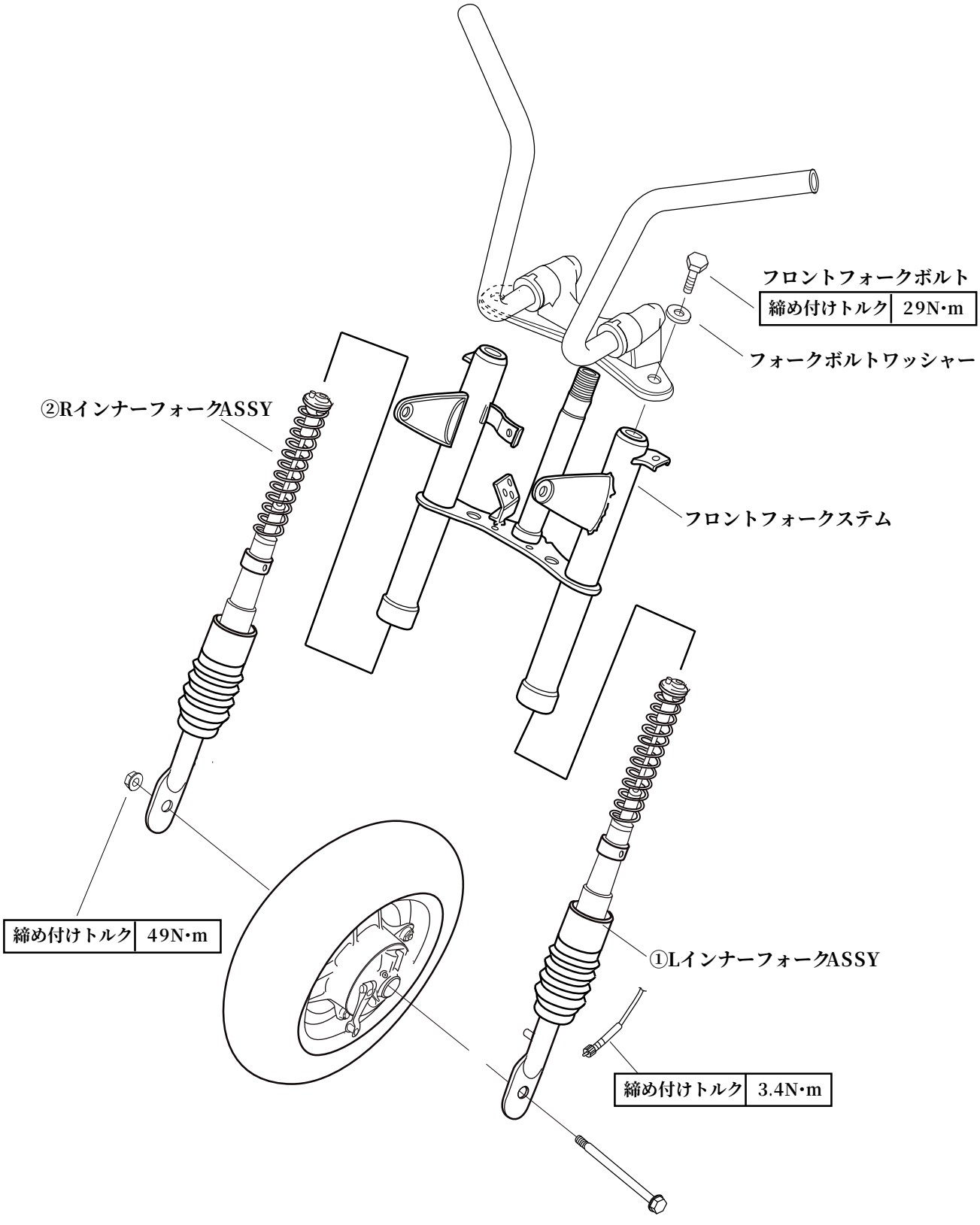
ピストンロッドパッキンのリップ部分にはゴムを侵さないシリコン系のグリスを塗ってください。

8. 取り外したフロントクッションと同様の取り付け方法で①/②インナーフォークＡＳＳＹを組付けます。アッパースプリングサポートの回り止め位置に合わせ、フロントフォークトップボルトを締めます。

⚠注意

インナーチューブに対して回り止めの位置がずれている場合はスプリングからアッパースプリングサポートを緩めて位置を出してください。

9. フォークアウター下側にフォークキャップを締め込みます。
10. フォークキャップにフォークブーツをはめ込みます。
11. 元のようにフロントホイール、スピードメーターギアを組付けます。
12. ブレーキケーブルを取り付けます。
13. Ｆブレーキの遊びを調整し、作業は完了です。


フロントフォークボルト
締め付けトルク 29N･m
フォークボルトワッシャー
②Rインナーフォーク ASSY
フロントフォークステム
締め付けトルク 49N･m
①Lインナーフォーク ASSY
締め付けトルク 3.4N･m

## 分解&組立て方法（オーバーホール等の際に・・・。）

※分解&組立方法に尽きましては、オーバーホール等の商品を分解する際に必要となります。商品は組み付けされた状態にて出荷しております。初期の取り付けの際は、商品の分解作業を必要としません。

**【分解】**

1. インナーチューブにアッパーインナーサポートを固定しているイモネジ 2 本を外します。
2. インナーチューブ下側を万力等で固定し、アッパーダンパーキャップを緩め、ダンパーユニットごと引き抜きます。
3. アッパースプリングサポート上部を万力で固定し、スプリングを回しながら、アッパースプリングサポートよりスプリングを外します。スプリングが外しにくい場合は－ドライバー等をスプリングエンドに当て、プラスチックハンマーで軽く叩き、緩み方向に回していきます。
4. スプリングを軽く縮めながら、M８のナットを緩め、アッパースプリングサポートを取り外します。
5. ロアースプリングサポートより、スプリングを外します。この場合もスプリングが外しにくい場合は手順 3 と同様の方法で行います。
6. ダンパーシャフトより、M8 ナットとバンプラバーを抜き取り、ロアースプリングサポートを緩めて取り外します。
7. ダンパーシャフトを少し伸ばした状態で、アッパーダンパーキャップを緩めて、取り外します。
8. ダンパーシャフトをオイルダンパー、スポンジごと抜き取り、ダンパーボディの中のオイルを捨てます。
9. ダンパーボディからロアーダンパーキャップを緩めて取り外します。
10. ダンパーシャフトからスポンジを抜き取り、2 個のＥリングを外してオイルダンパーを外します。

**【組立て】**

11. ダンパーシャフトにオイルダンパーを差込み、Ｅリング 2 個で固定します。
12. O リング(S16)をロアーダンパーキャップに取り付け、ダンパーボディに取り付けます。

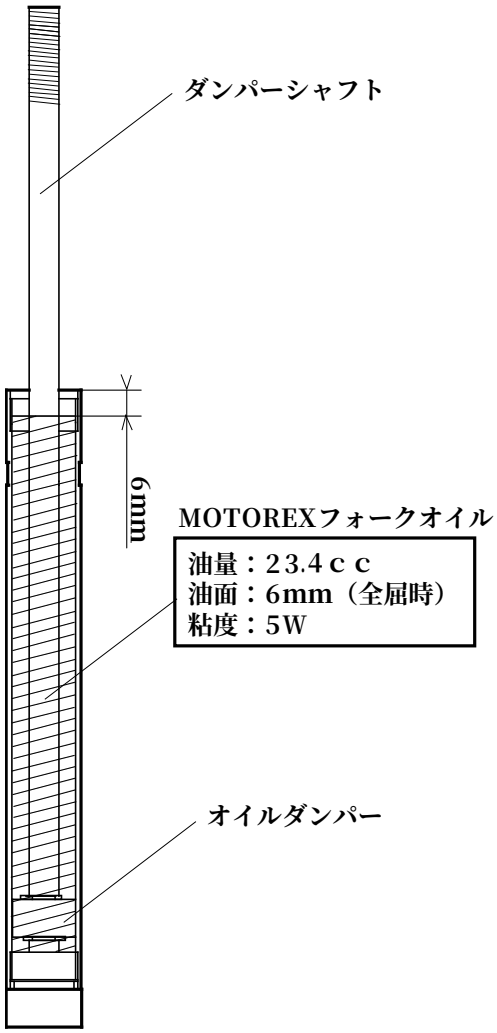
**締め付けトルク：18N･m**

13. ダンパーボディを垂直に立てダンパーシャフトを全屈させた状態で 23.4ｃｃのオイルを入れます。油面調整方法は右記を参考にしてください。

⚠注意

- 油面、油量は規定値から変更しないでください。
- セッティング変更は粘度変更のみで行ってください。なお、粘度を上げると減衰力が強まり、粘度を下げると減衰力が弱まります。
- 基本的にブレーキを強化した場合は粘度を上げる方向になります。

14. ダンパーボディにダンパーシャフトを入れ、短く 10 回程度ストロークさせエアを抜きます。
15. ダンパーシャフトにスポンジを差し込みます。



16. アッパーダンパーキャップにＯリング（S16）を組付け、ダンパーボディに組付けます。

⚠注意

・　このときダンパーシャフトを伸ばした状態で組付けオイルが溢れないように作業してください。

**締め付けトルク：18N･m**

17. ダンパーシャフトにロアースプリングサポートを差し込みアッパーダンパーキャップに組付けます。

**締め付けトルク：18N･m**

18. バンプラバーと M8 ナットをダンパーシャフトに組付けます。

19. ダンパーシャフトを最大まで伸ばした状態でスプリングをロアースプリングサポートに組付け、奥までスプリングを締め込みます。

20. アッパースプリングサポートをダンパーシャフトに組付け、スプリングを若干縮めた状態にして、アッパースプリングサポートに M8 ナットを締めて固定します。

**締め付けトルク：18N･m**

21. スプリングをアッパースプリングサポートに回転させながら締めこみます。

22. インナーチューブにフォークブーツ、フォークキャップ、ピストンロッドパッキン、ロアーインナーサポート、アッパーインナーサポートの順に組付けます。

23. インナーチューブに手順 22 までに組み込んだインナーフォークを差込み、締め込みます。

**締め付けトルク：20N･m**

24. アッパーインナーサポートをインナーチュ－ブにイモネジで固定します。

**締め付けトルク：3N･m**

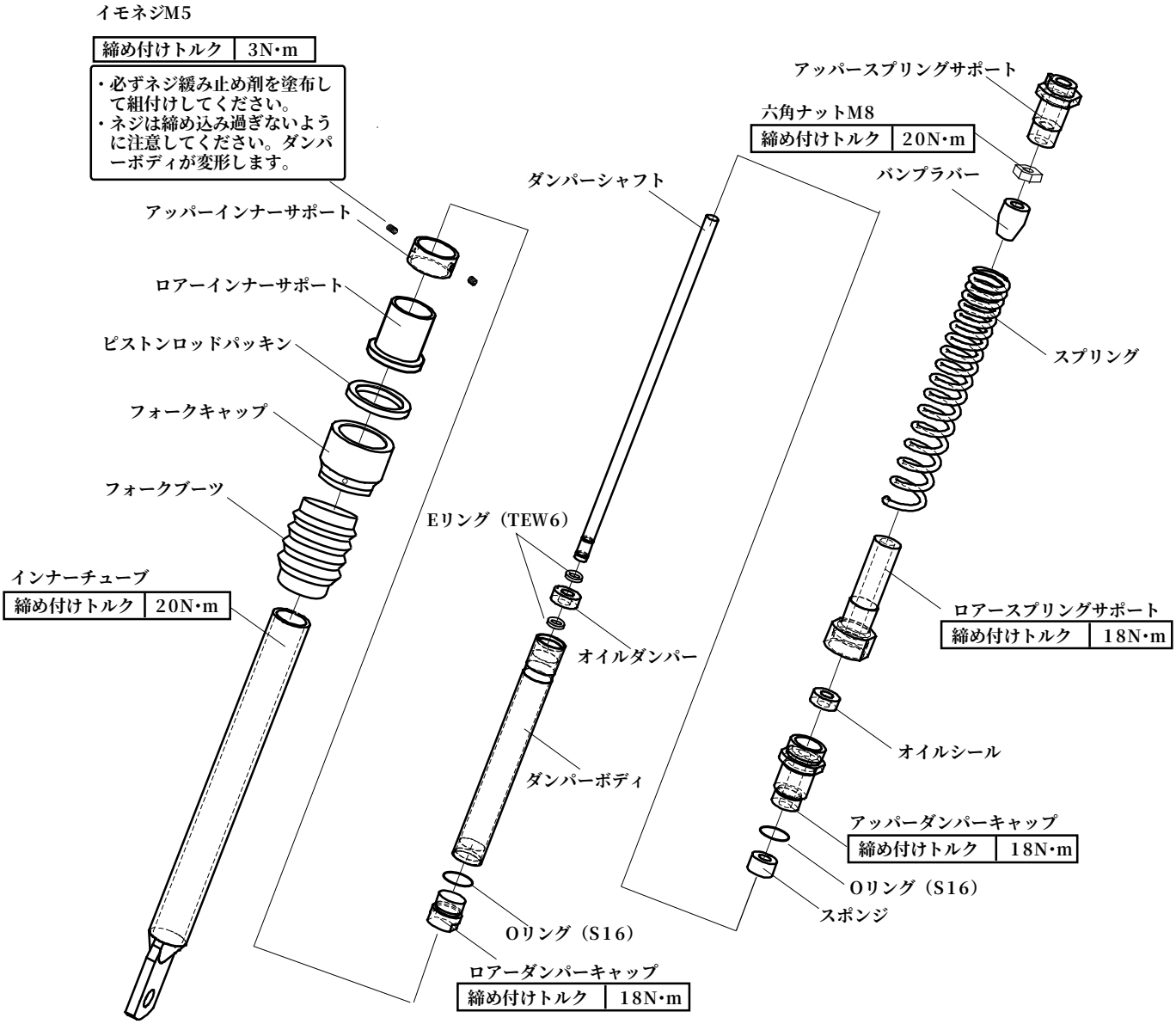
⚠注意

・ イモネジにネジ緩み止め剤（中強度）を塗布してください。
・ イモネジは締め込み過ぎないでください。締めこみすぎると、ダンパーボディが変形してしまう場合があります。

25. インナーチューブに対して回り止めの位置がずれている場合はスプリングからアッパースプリングサポートを緩めて位置を出してください。

26. ここでインナーフォークＡＳＳＹの組立ては終了です。

## 分解図

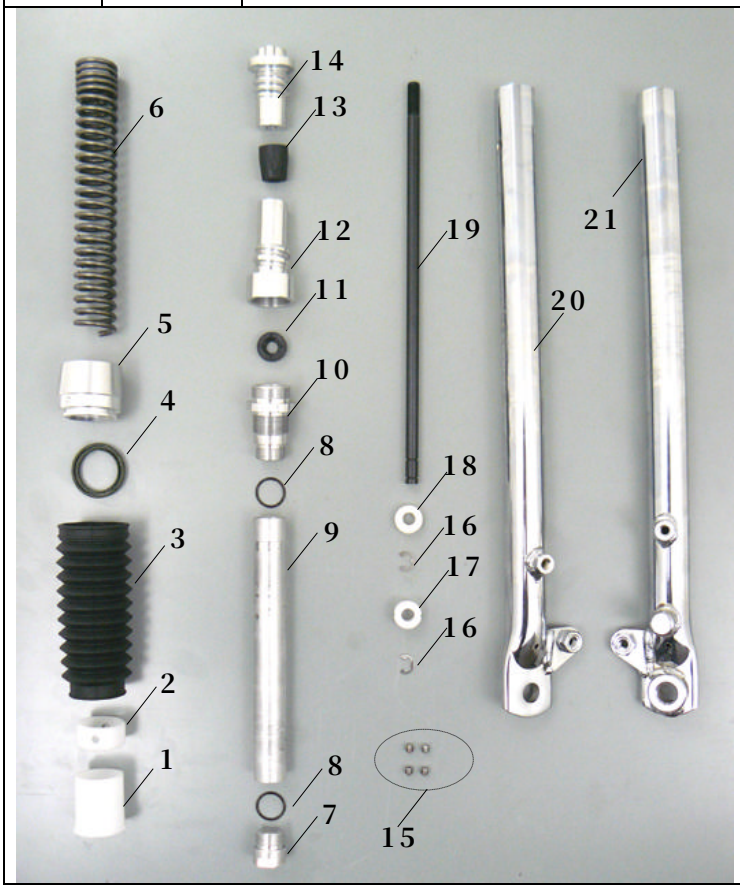



## メンテナンスについて

- **<u>スポンジ、バンプラバー、E リング、O リング(S16)、オイルシール、アッパーインナーサポートについては消耗品</u>となります。インナーフォーク ASSY の分解を行った際には必ず新品に交換してください。**
- **使用条件、使用環境によっては、走行距離が短くても（1000ｋm未満でも）オイル漏れが発生する場合があります。この場合、ダンパーシャフトのガタや、オイルシールの傷みが原因です。オイルシール、ロアースプリングサポート、アッパーダンパーキャップを新品に交換してください。**
- **オーバーホール(メンテナンス等)については設備の整ったサスペンションプロショップで作業を行って頂く必要があります。**

## 補修部品

| 番号 | 品番 | 商品名 | 本体価格（税抜） | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 70585 | 補修ロアーインナーサポート | ￥2,000 | 1個入り |
| 2 | 70480 | 補修アッパーインナーサポート | ￥1,400 | ↑ |
| 3 | 70583 | 補修フォークブーツ | ￥1,200 | ↑ |
| 4 | 70586 | 補修ピストンロッドパッキン | ￥1,400 | ↑ |
| 5 | 70584 | 補修フォークキャップ | ￥3,400 | ↑ |
| 6 | 70462 | 補修スプリング STD 用 | ￥1,200 | ↑ |
| 7 | 70479 | 補修ロアーダンパーキャップ | ￥800 | ↑ |
| 8 | 70492 | 補修 O リング | ￥250 | ↑ |
| 9 | 70491 | 補修ダンパーボディ | ￥1,300 | ↑ |
| 10 | 70495 | 補修アッパーダンパーキャップ | ￥2,300 | ↑ |
| 11 | 70497 | 補修オイルシール | ￥850 | ↑ |
| 12 | 70496 | 補修ロアースプリングサポート | ￥3,000 | ↑ |
| 13 | 70465 | 補修バンプラバー | ￥400 | ↑ |
| 14 | 70482 | 補修アッパースプリングサポート | ￥2,550 | ↑ |
| 15 | 63573 | 補修イモネジ M5×5　SUS | ￥200 | 3本入り |
| 16 | 70494 | 補修 E リング | ￥250 | 1個入り |
| 17 | 70484 | 補修オイルダンパー | ￥840 | ↑ |
| 18 | 70464 | 補修スポンジ | ￥250 | ↑ |
| 19 | 70483 | 補修ダンパーシャフト | ￥1,300 | ↑ |
| 20 | 71002 | 補修インナーチューブ R/シャリー　ローダウン | ￥6,000 | ↑ |
| 21 | 71003 | 補修インナーチューブ L/シャリー　ローダウン | ￥7,000 | ↑ |




フォークオイルは**品番 65022 MOTREX FORK　OIL 5W/1L ￥2,400（税抜）**をご使用ください。

## 仕様諸元

| | | |
|---|---|---|
| インナーフォーク STD 長タイプ | 自由長 | 530mm |
| | ストローク | 50mm |
| スプリング（STD） | 自由長 | 173mm |
| | 線径 | φ3.4 |
| | バネレート | 6.51N/mm |
| オイルダンパーユニット | ダンパーシャフト | イソナイト LS 処理 |
| | オイル | MOTOREX フォークオイル |
| | オイル量 | 23.4ｃｃ |
| | オイル粘度 | 5W |
| | 油面(全屈時) | 6mm |

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで